

平成16年7月2日
中国電力株式会社

**中電病院におけるホスピタルアート絵画展示
および七夕コンサートの実施について**

当社中電病院では、患者さまのニーズにあった医療現場とするよう様々な取り組みを行っています。

平成14年12月には、患者さまの心を癒し、病気と闘う勇気を持っていただくため、本館1階放射線科前通路東壁面(約24メートル)において、画家・イラストレーターである黒田征太郎氏ご自身によるホスピタルアートのペインティングを実施しています。

この一環として、このたび、患者さまを元気づけるとともに、地域のコミュニティーづくりの一助とすること等を目的に、黒田征太郎氏の絵画を新たに当院1階ロビーに展示することといたしました。また、7月7日(水)には、旭爪(ひのつめ)姉妹と当社社員による七夕コンサートを実施いたします。

患者さまの七夕のひとときを絵画と音楽でお楽しみいただきたいと考えています。

1. 絵画の展示

- (1)アーティスト 画家・イラストレーター 黒田征太郎氏
- (2)場所 中電病院1階ロビー
- (3)展示数 87点(今後、定期的に絵画を変更していきます)
- (4)展示日 平成16年7月7日(水)～

2. 七夕コンサート

- (1)開催日時 平成16年7月7日(水) 17時～
- (2)開催場所 中電病院1階ロビー
- (3)概要 旭爪(ひのつめ)姉妹と当社社員8名により16曲を演奏する予定です。

以上

1. 黒田征太郎氏プロフィール

- 画家・イラストレーター。
- 1939年、大阪府生まれ。現在、ニューヨーク在住。
1969年、長友啓典氏(グラフィックデザイナー)とK2設立後、国内、海外で、ライブペインティング、壁画制作等、幅広いアーティスト活動を行っている。
1986年に東大病院の壁画、1992年に広島市「のぞみ園」の壁画を制作するなど、ホスピタルアートに精力的に取り組んでおり、この他、アートセラピー的なワークショップ活動にも力を入れている。
- 主な著作
「空から墜ちた」(新風舎)
「そろそろいいかな/K2文化の金字塔の本」
(長友啓典氏との共著、講談社)



2. 旭爪(ひのつめ)姉妹プロフィール

- 旭爪 裕美子氏 (ピアノ)
1997年 桐朋学園大学音楽学部卒業
1999年 卒業後渡仏、フランス国立リュ・マルメゾン音楽院卒業
2002年 第8回ヨーロッパ音楽コンクールピアノ部門(フランス)にて第1位受賞
- 旭爪 千恵氏 (ヴァイオリン)
1999年 桐朋学園大学音楽学部卒業
卒業後渡仏、パリ・エコール・ノルマル音楽院卒業
2003年 第3回グラスノフ国際コンクールヴァイオリン部門(フランス)にて第3位受賞
- 現在、デュオ「旭爪姉妹」を結成。広島を拠点に演奏活動を行う傍ら、後進の指導にあたる。

3. 中電病院の概要

- 院長 岩森 洋
- 診療科目 内科, 小児科, 外科, 整形外科, 産婦人科, 皮膚科, 泌尿器

科, 眼科, 耳鼻咽喉科, 麻酔科, 齒科, 放射線科, 臨床検査科, リハビリテーション科, 検診センター

○ 病床数 252床

○ 設立 昭和24年 中国配電株式会社の企業病院「中配病院」として
設立。

昭和29年「中電病院」と名称変更。

以上